

## 中期経営計画 (2010～2012)

本中期経営計画は43期～45期(2010年～2012年)の3ヶ年を対象とし、公共事業の縮減等、厳しい受注環境下において、「イノベーションによる技術革新とムダとり」を推進することにより、強い「いであ」の企業体質を築き、成長軌道への移行を目指すものである。

### 目 標

1. 単体売上高 140 億円 (不動産除く、環境 80 億円、建設 60 億円)、連結売上高 150 億円で維持できる体制・体質への転換
2. 当期純利益率 3%の早期達成  
本中期経営計画期間(43～45期)内に3%の当期利益確保を達成(中長期的には5%の当期利益を目標)

### 収益計画

厳しい受注環境が継続する中で、いであグループ全体を再び成長軌道に乗せるために、当期純利益率 3% (営業利益率 6%)を本中期計画期間内に達成する。

#### 連結業績計画

43期(2010年12月期)

売上高	15,400 百万円	営業利益	350 百万円	当期純利益	230 百万円
-----	------------	------	---------	-------	---------

45期(2012年12月期)

売上高	15,800 百万円	営業利益	950 百万円	当期純利益	420 百万円
-----	------------	------	---------	-------	---------

## 目標達成のための重点課題

### 1. 組織の一体化とシナジー増進

合併後の統合を完了（生産拠点、規定運用、等）  
拠点横断組織（本部）の拡充・機能強化による全社連携

### 2. 人材育成（イノベーションを担える人材の育成）

技術者のスキル向上、資格取得、コミュニケーション環境  
異業種交流、共同研究、競争的研究資金の積極導入

### 3. 市場創生と新規事業の展開

温暖化、生物多様性、海洋関連業務の展開  
民間市場、海外事業の拡大  
健康分野（生命ソリューション事業等）事業の創出

### 4. 技術開発の推進

経営資源を重点投入する戦略的技術開発の推進とその事業化  
亜熱帯環境研究所を含めた研究拠点の整備と拠点連携の強化

### 5. IT 統制の推進

新基幹系システムによる IT 統制  
事業継続計画（BCP）に対応した二重化等の情報管理システム基盤の整備

### 6. 品質管理体制の確立

設計照査体制、成果品の品質管理体制の確立  
リスク発生の未然防止措置、適切な是正措置、報告体制の整備

### 7. 経営改善計画 2010 の実施

生産体制の効率化（職員採用・配置の適正化）  
管理部門のスリム化  
組織・拠点・部門の統廃合（選択と集中） 等